



# 明小だより

平成24年 1月10日  
横須賀市立明浜小学校  
校長 小田部忠仁  
NO. 12

## 謹賀新年

暖かでおだやかな新年をお迎えのことと存じます

本年もよろしく願い申し上げます



平成24年（2012年）がスタートしました。

明浜小学校の子どもたちも元気で新しい年明けをむかえたことと思います。

何事においても厳しい世の中ですが、ほっと一息つけるのが我が家であり、家族との団らんです。ぜひ、お正月だけでなく、時間を見つけては子どもとの語らう場を作ってください。

未来を託す子どもたちなのですから、たくましく、しなやかに、学力を身に付けた子どもたちに育てほしいと願うものです。そのためにも、明浜小学校の教職員一同、昨年以上のチームワークで全力を尽くしていきたいと思えます。

昨年同様、深いご理解と温かいご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

### 読書感想画展（1 / 5～1 / 10）横須賀市文化会館

本校からコンクールに応募した作品すべてが入選し、展示会に展示されることになりました。

「読書感想画コンクール」は、「読書の感動を絵画表現することにより、児童・生徒の読書力、表現力を養い、読書の活動を振興すること」を目的に掲げ、近畿学校図書館連絡協議会と毎日新聞社との共催で、1983年に近畿地域において創設されたもので、現在は全国規模で地区コンクールが開催されています。

このようなコンクールに、多数の子どもの作品が入選したことは、子どもが努力してくれた賜物だと思います。ぜひ、横須賀中央にお出かけの時に、お寄りいただければ幸いです。

### 環境フォーラム

1月21日（土）に、横須賀市子ども環境フォーラムが開催されます。

昨年の秋の社会見学で3年生が、猿島に上陸し海岸から環境調査を体験してきました。

その成果を子ども環境フォーラムで発表します。3年生のしなやかな感性で捉えた横須賀の無人島「猿島」と「東京湾」を紹介します。

毎日、毎時間、子どもたちは成長し変化しているのです。嬉しいことですが、大人の責任も痛感するところではあります。



### 大縄跳び大会への参加（6年生有志）

昨年の12月から、休み時間や放課後になると元気な声が聞こえるようになりました。

教育目標 ・よく考える子 ・思いやりのある子 ・進んでやる子 ・命を大切にすること

6年生の有志が、横須賀で毎年開催されている「大縄跳び大会」に参加するための練習をしているのです。明浜小学校の最高学年として、その自覚を持って何事にも全力で取り組んでいる6年生。時には失敗もしますが、それを乗り越え、さらなる成長に繋げている6年生。卒業まで3カ月を切りましたが、5年生を始め在校生に明浜小学校の良い伝統を引き継ぐために、毎日明るく元気に生活をしています。

それぞれの良さを認め合いながら、笑顔で卒業してくれることでしょうか。残された期間、先生方を信頼し、家族に感謝しながら、思い出多い小学校生活の締めくくりをしてほしいと思います。

#### ★競技ルール

##### 1. チームの種別及び構成

- ・「小学生の部」と「中学生の部」の2部とする。
- ・「小学生の部」の構成は、チームでジャンプする人がすべて小学生とし、年齢は問わない。回し手は大人とする。
- ・「中学生の部」の構成は、ジャンプする人と回し手すべてを1～3年の中学生で構成する。
- ・チームは ジャンプする人数20人以上+回し手 で構成する。
- ・跳んでいるときの人数は、20人以上25人以下とする。途中での入れ替わりは自由とする。回し手についても交代可とする。

##### 2. 使用器具

以下のロープを公認器具として指定する。

直径9mm、長さ20mのロープであれば、チームによって縄の長さを調節することはかまわない。

##### 3. 試合の進め方

- 1) 試技の時間は3分間とし、3分間の中で連続してとんだ回数が一番多いものを記録とする。
- 2) 3分間が終わった時に跳び続けている場合、その試技が終了するまでを有効とする。
- 3) 予選と決勝トーナメントを行う。
- 4) 予選では1回3分間の試技を全チームが行い、記録の優れた上位8チームが決勝トーナメントへ

## 明小祭り（1月26日）

PTA主催で「はっP祭り」がありますが、4年生以上の子どもたちが、各学級で計画立案から運営まで主体的に取り組む出し物（お店方式）に挑戦します。お客さんは3年生以下の子どもたち。楽しませることを目的に、創意工夫で作り上げる出し物？楽しみにしたいものです。

一つ一つの学校行事で、様々な力をつけていく子どもたち。大人の励ましの言葉でさらに大きく成長するものです。励ましの言葉をお願いします。

## 学校からの願いとお知らせ

### 次の学年につながる学習の取り組みを

何といっても学校は「学習」するところです。教科の学習も、いよいよまとめの段階になってきます。やり残しがないように、できないままに放置しないように今一度、ノートや教科書を点検してください。子どもの学習ノートが整理されているなら問題ないのですが、次のようなノートなら要注意です。

- ①あちこちに書かれている
- ②一冊のノートにいろいろな教科の内容が書かれている
- ③ところどころ破れていたり、落書きがあったりする
- ④今日のめあてやわかったことが書かれていない
- ⑤黒い鉛筆だけで書かれている（大事なところはマーカーペンや赤鉛筆で）

※自分の考えたことや思ったことなど、黒板に書かれていないことも書いてあるなら心配ないです。高学年や中学校では「ノートの使い方」でわかり方に違いが出てくるものです。